

北海道179市町村のできる！を実現



木村としあき



原子力防災計画の見直しなど 公約を追加

木村としあきは、23日記者会見を開き、災害に備え道民の命を守るために、新たに4点の公約を追加しました。

- 大震災の被害状況を踏まえて「北海道原子力防災計画」を検証し、抜本的に見直します。
- 災害時の被災者に対して、行政や民間、NPOが一体となった「災害対策総合支援センター」を設置します。
- 北海道において複数の食料・エネルギーの国家備蓄基地を整備するとともに、道内における災害に備え地域での食料・エネルギー自給体制を構築します。
- 本州と北海道の電力相互融通力を高めるため、北海道・本州間連系設備(北本連系)の増強を求めています。



司会の山崎摩耶衆議からマイクを受け取った木村としあき候補は、これまでの活動で支えていただいた全道、全国の皆さんへのお礼を述べた後、出馬を決意した理由として「道民所得が8年間下がりが続いている。北海道の豊富な資源を活かし、一次産業を元気に

「179のできるをつくる」北海道知事選挙が告示され、澄みきった青空に木村としあき候補の熱い第一声が響きわたりました。
第一声会場となった北海道庁東門前に駆けつけた多くの支援者から木村としあきの第一声に惜しみない声援が送られ、17日間にわたる木村としあきの熱い闘いが始まりました。

して地元企業や住民が関わることでできるシステムをつくって全体的な底上げを図ると、道民所得を向上させたいと語りました。また、「命を支え、地域の人が住み続けることのできる地域医療システムをつくり、道民の命を守る」と地域医療の再生に向けた決意、更には「179市町村のできないをできるに変えていきたい。地方自治体をサポートし協力するのが道庁の役割。自主自立の北海道主権を道民が主体となっていくことをお手伝いしたい」と熱い思いを語りました。また、前日に発表した追加公約にふれ、「北海道の省エネルギー・新エネルギー促進条例

「木村としあき知事候補、高らかに第一声」

179のできるをつくる！

北海道は、必ず元気にできる！

知事選

4/10投開票日まで

あと17日

25日から
毎日が投票日
1期日前投票を

は脱原発の視点に立っている。原子力防災計画も見直す必要がある」と、今後の北海道のエネルギーのあり方を考えていくことについてもふれました。
最後に、「闘い抜いて必ず勝ち取る」と述べると、「木村ガンバレ」の声援に力強く手を振って応えました。

第一声に応援に駆けつけて いただいた皆さん

■上田文雄札幌市長

北海道は何も変わらなくて、借金だけ増えた。木村さんが今立ち上がろうとしている。木村さんが北海道には必要だ。元気になれる北海道を木村さんに任せたい。変える勇気を持つとう。



■木村秋則さん(映画「降りていく生き方」のモデル。青森県在住)

今、北海道は変わらなくてはならない。一次産業が元気にならないと、北海道は元気にならない。北海道を元気にするのは木村としあきさん以外にいない。新しい変化が必要。木村さんに大きな力を結集してください。



撮れたて 『キムトシ』ウォッチング



▲「東北と北海道はひとつ」と被災地の皆さんへのメッセージ

▲北農ビル玄関前で第一声に次ぐ街頭演説

▲激励ありがとうございます(第一声会場)

本隊車、政連車スタッフ一同頑張ります



▲大出本隊長



▲川原田政連本隊長

25日、26日の木村本隊街頭演説予定

3月24日15時現在

- ◆ 25日(金) 檜山～渡島
- 08:15 今金町『農協』前
- 08:40 北檜山町『農協』前
- 09:00 『新函館若松農協』前
- 09:45 せたな町『大成支所』前
- 10:30 八雲町『熊石支所』前
- 11:00 乙部町役場前
- 11:30 厚沢部町役場前
- 12:00 江差町役場前
- 13:30 上ノ国町『ショッピングセンター』前
- 14:40 松前町役場前
- 15:20 福島町役場前
- 16:10 知内町役場前
- 16:50 木古内町役場前
- 18:30 函館市本町交差点
- 19:00 【個人演説会】
函館市「函館国際ホテル」
(函館市大手町5)

- ◆ 26日(土) 渡島～西胆振
- 09:00 函館市「本町交差点」
- 10:10 湯川「北洋銀行」前
- 10:50 美原「マドンキ」前
- 11:30 北斗市「パヴァー」前
- 14:50 「はぴあ八雲」前
- 15:30 長万部町役場前
- 16:55 JR洞爺駅前
- 18:00 【個人演説会】
伊達市「スク・ジョンビル」
SANGA!
(伊達市山下町164)

※運行の都合により、街頭演説は多少時間が前後、通過する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。